

# かもう公民館 図書室だより

2020年 4月号  
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

## 4月 花冷え(はなびえ)

桜の花が咲く頃に訪れる一時的な寒さ、一種の「寒の戻り」のことを「花冷え」といいます。四月は不安定な天気が続く、「春に三日の晴れはなし」と言われる時季でもあります。次第に穏やかな陽光を浴びて草花が咲きほころび、春爛漫な季節へと移り変わっていきます。  
(参考資料「12か月のきまりごと歳時記」)

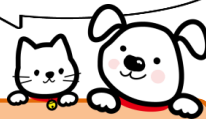
### こどもの読書週間のお知らせ



4月23日は「子ども読書の日」。蒲生公民館図書室では、4月21日(火)～5月12日(火)の期間中、特設コーナーにて「ひととどうぶつ」をテーマに、絵本・児童書の展示を行います。ぜひごらんください♪



「ものがたりレシピをいただきます」関連の本も、あわせて展示します♪



### ●4月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開室日：火～日曜日  
(月曜・祝日は休室)  
開室時間：9:00～17:00  
(12:00～13:00は休室)  
貸出冊数：8冊(うち紙芝居2点)  
貸出期間：15日間

### 新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

#### 「線は、僕を描く」 砥上裕将 著



両親を交通事故で失い、喪失感の中にあつた大学生・霜介。ひよんなことから水墨画の巨匠・篠田湖山と出会い、内弟子になるが…現役の水墨画絵師が描く青春小説。

認知症の権威であり、自らも認知症であることを世間に公表した長谷川和夫さん。予防策、歴史的な変遷、医療が果たすべき役割など認知症のすべてが詰まった一冊。



「ボクはやっと認知症のことがわかった」  
長谷川和夫 著

#### 「5分で読む！名作&文豪ビジュアル大事典」 学研プラス



源氏物語、坊っちゃん、三国志、赤毛のアンなど古今東西の名作小説、そして文豪の人生をイラスト図解で解説したビジュアル大事典。

#### 一般書

「小さな幸せが見つかる世界のおまじない」 亀井英里  
「エンド・オブ・ライフ」 佐々涼子  
「まずは塩しましょう。」 ワタナベマキ  
「nanahoshiの花おりがみBOOK」 たかはしなな  
「流浪の月」 凧良ゆう  
「いつもひとりだった、京都での日々」 宋欣穎

#### 児童書

「もいもいどこどこ？」 市原淳  
「くじらすくい」 水尻紅美子  
「12歳までに覚えたいマナー&常識BOOK」 佐藤夕 監修

### 今月の展示コーナー

#### 【発達障害について考える】

4月2日は「世界自閉症啓発デー」。自閉症をはじめ、発達障害について学び、考えるための本を特集♪

#### 【入園・入学の絵本】

はじめてでドキドキの幼稚園や小学校。楽しく通える絵本を特集♪

#### 【お花の絵本】

春はいろいろな花が咲く季節。お花の絵本を特集♪

### 講座参加者募集のお知らせ

#### 【読み聞かせ講座】4/15(水)～定員になり次第終了

「アニメーションで遊ぼう！」

- 日時：5月29日(金) 午前10時～正午
- 場所：中央図書館 1階 研修室
- 講師：種村エイ子 氏

#### 【ふれあい講座】4/15(水)～5/22(金)

- 内容：全4講座(詳細は申込書に記載)
- 対象者：18歳以上で全講座受講見込のある方

※詳しくは、各申込書をご覧ください。  
(4月中旬配布予定)